

ボランティア活動グループ訪問記



相模原地区BBS会の会長「メールインタビュー」



市社協主催のボランティア・市民活動団体部会で、「BBS会」さんの活動をうかがい、ぼらんていあ通信でもぜひその活動をご紹介したく、会長の永久保翔也さんにメールインタビューさせていただきました。

◆「相模原地区BBS会」とは、どんな活動をなされているのかなのか

◆相模原地区BBSの会は、社会を明るくする運動を推進し、更生保護活動として非行や問題を抱える少年少女たちの立ち直りを支援するとともに、地域での健全育成を非行防止活動の一環として目的に活動しているボランティア団体です。

家庭や学校だけでは手が届きにくい部分に、同じ市民・同じ地域で寄り添うことを大切にし、法務省の民間協力団体として保護観察所をはじめ、相模原市保護司会協議会や相模原市更生保護女性連盟と連携しながら、少年や子どもたちへの寄り添い応援しています。



6月14日の県連総会の中で、日本BBS連盟特別会長表彰を団体で受賞されました。賞状を手にする永久保会長！



メンバー！

◆「相模原地区BBS会」が設立された理由やきっかけなどはありますか？

◆設立した時期や、今のメンバー構成などお話しできる範囲でよろしくお願ひいたします。

◆BBS活動は母体組織として、特定非営利活動法人日本BBS連盟があります。全国的には戦後まもない頃から続いており1947年から運動が始まりました。相模原地区BBS会もその精神を受け継いで、神奈川県BBS連盟が1949年に設立し、相模原市BBS連盟を作ったのが1962年に設立されました。背景としては、当時から増加傾向にあった少年非行や、地域のつながりの希薄化がありました。「子どもたちにもっと地域の大人たちが関わるべきではないか」という思いから、若者を中心としたBBS会の活動が相模原の地でも始まりました。

◆永久保さんはいつ頃からこの活動をなされているのか？

◆私は、幼少期から当事者少年としてBBSに出会ってお世話になりました。大きくなったらBBSのメンバーとして生まれ、2007年から相模原地区BBS会です。本格的に活動を始めました。

現在は会長として、会の取りまとめや研修企画地域連携などに携わっています。



◆具体的な活動や取組などはありますか？

◆主な活動は、非行に陥ってしまった地域の高校生や保護観察中の少年の One two One 活動である「よもだが活動」や、「ロールリング」(手紙のやりとり)といった活動のほか、児童養護施設へ定期訪問をし、子どもたちの遊び相手や話し相手になったり施設との交流行事、小中学生向けの非行防止活動、地域イベントへの協力など多岐にわたります。

◆活動を通じて感じていることや学びを教えてください。

◆BBSの活動を通じて、改めて「誰かが信じてくれること」「関わり続けること」の大切さを感じています。

子どもたちは、大人が思っている以上に繊細で複雑な背景や孤独を抱えていることが多いです。だからこそ、「ちゃんと見てやる」「また会おうね」と言い続けられる存在が必要なんだと実感しています。

一方で、私たちが自身も子どもたちとの関わりを通じて学びや気づきを得らねばならないという意味で、双方の活動だと感じています。

◆今後の活動についてお願ひします。

◆BBSの活動は決して「特別な人かするもの」ではありません。誰かの力になりたいと思う気持ちがあれば



相模原地区 BBS 会 HP



相模原地区 BBS 会  
会員募集サイト

★相模原地区 BBS 会

アドレス：bbs.sagamihara.district.since1962@gmail.com

電話番号 080 - 2394 - 4525

代表 永久保 翔也氏

※現在はメール・HP・会員募集サイトのアクティボでの受付  
となっております。HP には、SNS や活動報告も掲載して  
おります。入会につきましてはお気軽にお声がけください。

\* 「BBS」とは  
「Big Brothers and Sisters」の  
頭文字をとった略称です。



わは、どなたでも参加できます。  
子どもたちがもう一度自分を信じて歩み  
出せるよう、地域に根差した小さな支えの  
輪を、ぜひ一緒に広げていきたいと思います。  
つらい一緒に活動をつみだしていま  
あ。学生や社会人の方でもできる活動が  
あります。関心のある方は、お気軽に「連  
絡」ください。